

バリアフリー教室 in 富士吉田市立明見小学校

山梨運輸支局では平成30年8月24日（金）に富士吉田市立明見小学校においてバリアフリー教室を開催しました。当日は、富士急山梨バス株式会社のノンステップバスを提供いただき、車いすや視覚障がい者の疑似体験及び介助体験を行いました。

〔開催概要〕

- 日 時：平成30年8月24日（金）09：50～12：15
- 場 所：富士吉田市立明見小学校
- 参加者：5年生 71名
- 協 賛：一般社団法人山梨県バス協会、一般社団法人山梨県タクシー協会、一般社団法人山梨県自動車整備振興会、社会福祉法人富士吉田市社会福祉協議会、富士急山梨バス株式会社

- 主 催：関東運輸局山梨運輸支局

〔プログラム〕

- オリエンテーション
 - ・高齢者、障がい者の方をサポートする際の方法及び心構え
 - ・車いす、白杖の使用法説明
- ↓
- こども110番制度の説明 一般社団法人山梨県自動車整備振興会
- ↓
- 疑似体験／介助体験
 - ・車いす利用体験／介助体験
 - ・視覚障がい者疑似体験／介助体験
 - ・ノンステップバスを使用時の車いす利用体験／介助体験
 - ・車いす利用体験／介助体験
- ↓
- まとめ：感想、質疑



参加者の感想

- ◆車いすの人も、自分も気持ちよくなれるので、積極的にお手伝いをしたい。
- ◆様々な工夫があることが分かりました。しかし、まだ不便なことが多いので障がいの方が困っていたら、進んで手伝いをしていこうと思いました。
- ◆点字ブロックの点と線を杖で触ってわかるのはすごいと思いました。
- ◆目や身体の不自由な人がどれだけ大変かが分かりました。そのための工夫も分かりました。これからは障がいのある方がいたら、積極的に手伝いをしたい。
- ◆これから障がい者の人を見つけたら、助けてあげたいと思いました。手話等はあまりできないけど、できることがあればがんばって手伝いをしてあげたいです。ノンステップバスというバスも初めて知ったり、車いす体験をしたり、体験できなかったこともできたのでとても貴重でした。改めて障がい者の気持ちが分かったような気がしました。

